

事業所名

ミソラ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3

月

27 日

法人（事業所）理念	子ども一人一人の意思や人格を尊重し、興味を持てることを通して自立や社会性をはぐくみ、その子らしい「自立」や「自己肯定感」を育てることを目指します							
支援方針	各プログラムを通して子ども一人一人が輝けるよう支援します							
営業時間	平日	10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容 （対象プログラム）								
本人支援	健康・生活	クッキング：主体的に取り組み、いろいろな食材に興味を持てるように支援します。 （クッキング・トリセツ・イベントや課外活動）						
	運動・感覚	造形：いろいろな素材や道具に親しみ、作品を完成する事で達成感を実感し、自己肯定感を持てるように支援します。 （造形・ICT・トリセツ・書道・イベントや課外活動）						
	認知・行動	ICT:パソコンの基本操作を学び、技術を活用しつつ楽しく取り組めるようになることを目指します。プログラミングに挑戦し、ロジカルな考え方を学ぶとともに、間違えてもスモールステップで目標を達成できるように支援します。 （造形・ICT・ネイティブ英語・トリセツ・書道・イベントや課外活動）						
	言語 コミュニケーション	トリセツ：友達との会話やゲームを通し、人との円滑な関係や体の使い方を学びます。 ネイティブ英語：会話やゲームに参加し、間違えても自己発信する楽しさを体験します。 （クッキング・ネイティブ英語・トリセツ・イベントや課外活動）						
	人間関係 社会性	トリセツ：お金や自分の体について学びます。 イベントや課外活動：お友達やスタッフと一緒に様々な場所へ出かけます。いろいろな物事を経験し、他者との関り方や社会についての興味・関心をもてるように支援します。 （トリセツ・イベントや課外活動）						
家族支援	保護者からの相談は個別やグループでの面談の他、家庭訪問・電話・メールなどを使用し、必要に応じて保護者に療育の観察や参加の機会を提供し、支援します。			移行支援	長期的な視点を持ち、本人・保護者の抱える不安や疑問の解消等のサポートを行っています。進級・進学に向けての特性の理解や代替え手段の獲得、将来の課題についてご家族と一緒に取り組んでいます。			
地域支援・地域連携	学校や他事業所との情報共有・支援会議の開催を行います。また他事業所との交流の機会や情報の発信を行います。			職員の質の向上	日々の支援を通じた業務の振り返りや見直しなどを定期的に行っています。外部研修の受講や内部研修を企画実施、広い視野をもった療育技術の習得に努めています。			
主な行事等	長期休暇時の（奈良の文化や地域を感じられる場所への）外出イベント・季節のイベント（ハロウィン・クリスマス）・映画鑑賞・謎解きゲーム、お楽しみイベント（ポーリング・親子BQ）等							